

月	学 習 活 動 (時数) 【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現	外部との連携 (人・もの・こと)
「大月のよさを守る」(70 時間)		
	大月のよさを再認識 (25 時間)	
4	①5 年生の学習を振り返る。 ①大月の特産品や観光等は自然が大きく関係していることに気付く。 ②アオリイカの生態や学校裏の林の様子を観察・地中の微生物を調べる。	・神田さん(山の学習・アオリイカ産卵床づくり・海の学習) ・柏島ダイビング組合の方々(シュノーケリング)
5	② 人工産卵床作りをする。 ②シュノーケリング体験【柏島】	
6		
7	③海や山に関わる活動を通して、大月町のために活動している人々の思いについて考える。	
8	③ ④山形県大山小学校との交流。 ④ ①講話や体験活動を通して学んだことをまとめ、それに関わる人の思いについて考える。	・山形県大山小学校の6年生(交流学习)
9	アオリイカの育ちやすい海 (30 時間)	・自由研究(インタビューや調べ学習)
	① 1学期の学習の振り返りをする。 ② 大月の海の現状や「人の思いを知り、自然は人の手によって守られていることに気付く。」	・黒潮生物研究所(目崎さん)
10	③ アオリイカの育ちやすい海について考える。 ② カツオの生態を知り、アオリイカとの共通点や相違点を理解する。	・宿毛漁業指導(大槻さん) ・高知県水産振興部(有田さん)
11	③集めた情報をグループごとに共通点を見つけ、思いや願いに気付く。 ②四国水族館でアオリイカがどんなに育てられていたのか、知る。	・漁協女性部の方々 ・四国水族館の方々
12	③ たくさんのひとのおかげでアオリイカの育ちやすい海(環境)に関連していることを考える。 ④ ④山形県大山小学校との交流。 お互い2学期の課題に対しての伝え合いをし、質問や	・神田さん ・山形県大山小学校の6年生(交流学习)

	興味をもったことを聞いたりする。 ④①2学期に学習したことをまとめ、学習したことからよさを守っていくためにどうしたらよいかを考える。 大月のよさを守る6年1組 (15時間) ① ②2学期の学習をもとに、中学1年生に昨年度の「守る」についてどんな思いを持っていたのか話を聞く。 ② インタビューをもとに大月のよさを守るとはどのようなことなのか考える。 ③ アオリイカの生態や一年間を振り返り、イカ拓を作成する。 自分達の考える大月町を守ることについて、これからの未来に繋げるためにも、自分たちがこれからどのようにしていけばよいかを考える ペアに分かれ発信する資料を作成する。 ④ 山形県大山小学校との交流 ④①大山小学校の6年生との交流をもとにステージⅢ(中学1年に)つないでいけるように大月と自分のつながりを意識させながら大月のためにできることを考える。	・冬休みに地域の方や観光客 (インタビュー) ・神田さん(アオリイカの学習の振り返り) ・山形県大山小学校の6年生(交流学习)
--	--	--